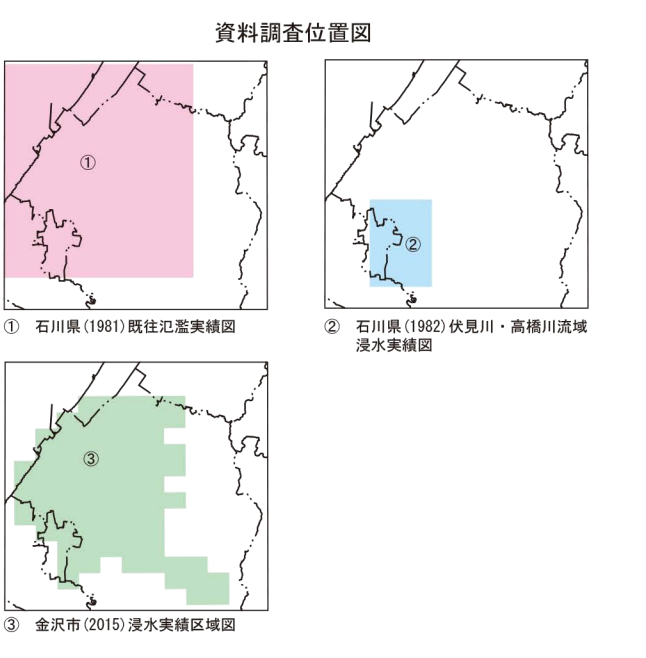


凡 例 Legend

- 1974(昭和49)年7月10日大雨
浸水域(資料①、資料②)
- 1998(平成10)年9月22日大雨
浸水域(資料③)
- 2008(平成20)年7月28日大雨
浸水域(資料③)
土石流発生箇所(資料④)
崖崩れ発生箇所(資料④、資料⑤)
- 崖崩れ発生箇所
1972(昭和47)年(資料⑤)
1984(昭和59)年~1988(昭和63)年(資料⑤)
2009(平成21)年~2013(平成25)年(資料⑤)
2002(平成14)年~2017(平成29)年(資料④)

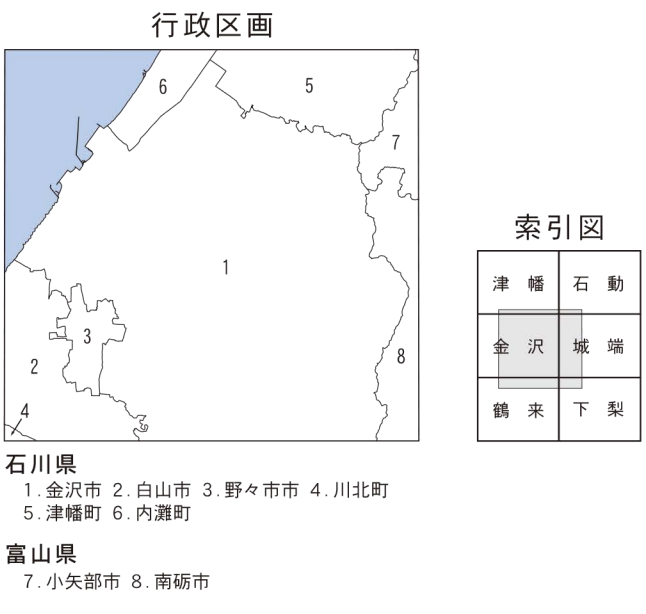
その他
—— 県界
—— 市町村界

【資料】
① 石川県(1981)既往記鑑集積図
② 石川県(1982)伏見川・高橋川流域浸水集積図
③ 金沢市(2015)浸水集積区域図
④ 国土交通省(2017)土砂災害データベース 国土交通省勢勢部
⑤ 金沢市(1972~2013)災害通報受付帳



摘 要

- 1 図中の黒括り線は、土地履歴調査(金沢地区)における「土地利用分類図」及び「人工地形及び自然地形分類図」の調査範囲を示す。
- 2 「災害履歴図」(本図)の作成範囲は、原則として、金沢市の行政区域のうち、上記1の調査範囲を対象とした。但し、調査範囲外であっても当該市内の災害履歴情報が確認できた場合は表示をした場合がある。災害ごとの詳細な図示範囲情報は、凡例下の「資料調査位置図」を参照のこと。
- 3 経緯度の基準は世界測地系
- 4 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
- 5 作業機関 昇寿チャート株式会社
- 6 背景地図 電子地形図25000(平成29年5月調製)
- 7 対応する二次メッシュコード
543654, 543655, 543656, 543664, 543665, 543666, 543674, 543675, 543676, 553605, 553606。



【この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(土地条件)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、地理院タイル(数値地図25000(土地条件)、電子地形図25000及び基礎地図情報及び電子地形図(タイル))を使用した。(承認番号 平29情使、第1526号)】